

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
44000	X-31-B-2-440002				×	×	×
授業科目	担当教員						
ビジネスモデル	桑原 悟	2	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科 【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース 【2年次生以上】国際学部国際文化学科 【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1年次生】経営情報学部経営学科 【1年次生】経営情報学部情報システム学科 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース 【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	× × × × 専門 専門 専門 専門	× × × × 選択 選択 選択 選択	× × × × 2年 2年 1年 1年

授業目的

情報システムは、組織の既存業務の効率化や精度向上などを狙って導入されます。しかし、対象となる業務は、担当部門にとっては“常識”でも、システム開発側にとっては、“未知のモノ”であるかもしれません。

一方で、論理的、機械的に振舞うコンピュータを活かすには、その特性を理解していかなければなりません。システム開発側は、これらを理解していますが、業務担当部門側は理解しているとは限りません。

そこで、双方を繋ぐために行われるのがモデル化です。この授業では、情報システム化の対象としての組織（会社など）内の典型的な業務の情報モデルについて学びます。

また、情報通信技術を前提にした新しいビジネスの形態についても紹介します。

この授業は、経営情報学部のディプロマポリシーのうち、『情報や情報システムの利活用方法を修得し、仕事や生活に活用できる』に対応しています。

各回毎の授業内容

第1回

【授】授業のオリエンテーション、ビジネスモデル及び情報モデルと企業活動
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第2回

【授】流通業の形態
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第3回

【授】流通業の情報モデル（1）販売管理
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第4回

【授】流通業の情報モデル（2）在庫管理
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第5回

【授】流通業の情報モデル（3）利益管理
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第6回

【授】流通業の情報モデル（4）販売分析
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第7回

【授】製造業の生産形態と方式
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第8回

【授】製造業の情報モデル（1）資材計画
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第9回

【授】製造業の情報モデル（2）部品展開
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第10回

【授】製造業の情報モデル（3）在庫管理、購買管理
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第11回

【授】製造業の情報モデル（4）能力計画
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第12回

【授】製造業の情報モデル（5）品質管理
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第13回

【授】製造業の情報モデル（6）損益管理
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第14回

【授】企業組織と情報システム開発、ネットビジネスの創出、ビジネスモデル特許
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第15回

【授】まとめ
【前・後】予習復習に4時間：事前配布資料による予習／授業中小問などの復習

第16回

【授】定期試験

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験	100						
小テスト・授業内レポート							
宿題・授業外レポート							
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

各回の授業中に小問を課し、これの答え合わせをすることで、フィードバックをする。

定期試験については、大項目ごとの平均点を示して結果のフィードバックを行う。

教科書参考書

資料を学内ネットワークに掲載する予定である。

受講に当たっての留意事項

注) 受講する学生の理解度により講義順序や分量を調整することがあります。

受講の前提条件はありませんが、

- ・数学1、2、組織と経営の単位を取得していることが望ましい。
- ・基礎自由科目「数学基礎」の履修を指導された者は、これを履修していることが望ましい。

授業に集中している学生や教員の邪魔になる行為をするものは退出させます（出席を認めない）。

質問は歓迎するので、遠慮なく質問してください。

学習到達目標

企業内の代表的組織の業務を情報システム化を睨んだ情報モデルの対象として理解できる。

JABEE

関連する学習・教育到達目標：E, I

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習